

◆土木学会西部支部 2012年度(平成24年度)研究発表会 発表要領◆

1. はじめに

この文書は、土木学会西部支部研究発表会において、簡潔明瞭な講演をするための参考となるように作成されています。

講演会場では、座長と研究発表会運営委員および開催校の係員の指示に従って、円滑に研究発表会が運営できるようご協力ください。特に、セッション開始前には、座長が講演者の出席を確認し、講演者への連絡事項を伝達しますので、**講演者はセッション開始5分前を目処になるべく早く会場に集まってください。**

2. 講演方法

講演会場には、液晶プロジェクタおよびポインターが用意されています。パソコン(PC)は、講演者が持参して下さい。

液晶プロジェクタには2台のPCが接続できる切り替え器が接続されています。**講演者は自分の講演が始まる前に、予めPCを接続しておいてください。また、講演者の交代が円滑に進行するようご協力下さい。**

講演は、分かり易いスライドを用いた上で、講演概要集原稿に沿って実施してください。

講演概要集原稿と著しく違った内容の講演には、座長から注意が与えられることもあります。

3. 講演時間

1つの講演につき、配分時間を講演7分、討議3分の計10分となるようにセッションプログラムは組んであります。実際の運用は講演時間も含めて座長に一任されています。ただし、最低7分間の講演時間は確保されています。

過去の講演発表の中では、講演概要原稿と一字一句相違しない文書を読み上げるといった講演が見受けられました。その他にも、故意に講演発表を長くして、討議時間をいたずらに消費しているものもあります。このような発表は出席者の聴衆意欲を甚だ損なうものと言わざるを得ません。このような講演が行われた場合には、座長の判断で講演を打ち切り、その時間を討議に回すことがありますので、ご注意下さい。

4. 討議

座長の判断で、必ずしもすべての講演に均等に討議の時間が配分されるとは限りません。また、セッションの内容を充実させるために研究対象を同じくする数編の講演を連続実施して、まとめて討議することがあります。セッションのスムーズな進行にご協力下さい。

5. 土木学会西部支部研究発表会優秀講演賞

講演技術が簡潔明瞭で優れていると認められた講演者には、土木学会西部支部研究発表会優秀講演賞が授与されます。選考対象者は2013年3月31日時点で35歳以下の講演者に限ります。選考の基準は、

- ① 分かり易さ ② スライドの良否 ③ 発表・説明時間 ④ 質疑の対応

の4点です。ただし④に関しては、質疑において共同研究者が回答を行った場合でも、講演者により適切な対応があれば減点の対象とはなりません。

選考結果は、土木学会西部支部総会で発表されます。受賞者には土木学会西部支部長から賞状と記念品が授与されます。

6. 問い合わせ先

〒810-0041

福岡市中央区大名2丁目4-12

シーティーアイ福岡ビル2F

土木学会西部支部事務局

TEL (092) 717-6031 FAX (092) 717-6032

E-mail: jsce-w@io.ocn.ne.jp